

鈴鹿警察署協議会議事録

令和8年度第1回鈴鹿警察署協議会	
日 時 場 所	令和8年6月22日（月）午後2時20分～午後3時40分 鈴鹿警察署3階大会議室
出席者	1 警察署協議会委員 12名 飯田隆典委員、大津テルコ委員、川出真史委員、高見一枝委員、田口竜太郎委員、塚本美子委員、寺田忍委員、中川由里恵委員、中村美穂子委員、信清英恵委員、濱本英久委員、水谷幸治委員 2 警察署 13名 署長、副署長、事件指導官、会計課長、警務課長、留置管理課長、生活安全課長、地域課長、刑事第一課長、刑事第二課長、交通第一課長、交通第二課捜査庶務係長、警備課長
傍聴者数	なし
公開・非公開の別	公開
議 事 概 要	
1 委嘱状交付 2 警察署長挨拶 3 警察署幹部及び警察署協議会委員自己紹介 4 会長、副会長の選出 警察署協議会委員の互選により、会長に中川委員を選出した。会長が飯田委員を副会長に指名した。 5 治安情勢の説明（事務局） （1）組織概要 （2）各種犯罪発生状況 （3）交通事故発生状況 6 自転車の「交通反則通告制度の適用」について（交通第一課長） 7 質疑応答 （1）自転車の「交通反則通告制度」について （委員） 自転車の交通ルールについて、警察は市民にどのように周知させているのか。 【交通第一課長】 小中学校や企業等で実施している交通安全講話で周知している。 （委員） 日本語以外の多言語の「自転車ルールブック」はあるか。仮にないのであれば、同じ内容のものを多言語で作成することは可能か。 【交通第一課長】 多言語の「自転車ルールブック」はないが、同じ内容であれば多言語で作成することは可能である。 （委員） 違反をした者が子供の場合、身分確認はどのようにするのか。 【交通第一課長】 家族に電話連絡する又は学生証を持参していれば学生証で確認する。 （委員） 自転車に対する特別な道路はあるのか。 【交通第一課長】 鈴鹿警察署管内にはないが、三重大学や久居駅の	

付近には普通自転車通行指定部分が設けられた道路がある。 (2) 鈴鹿警察署の治安の維持について (委員) 鈴鹿市の治安を維持するにあたり、課題を教えて欲しい。 【署長】 鈴鹿署管内には、県内最多の１万人を超える外国人が暮らしており、外国人が関係する事件、事故が多く発生しており、その対策が課題となっている。また、特殊詐欺の被害も拡大しており、以前は高齢者が被害に遭うケースが大半であったが、現在は年代を問わず、若者が被害に遭うケースも増えている。特にSNS型投資・ロマンス詐欺等の特殊詐欺が多く発生しており、特殊詐欺対策は全国警察の課題となっている。	
備 考	報道機関 １社 １名